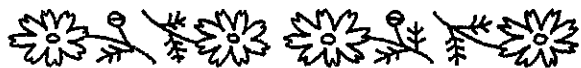


自然の猛威には逆らえません

仲嶺 真弓

9月4日、台風21号が大阪を直撃しました。「非常に強い台風で勢力を維持したまま近畿圏を通過する」という気象情報をきき、小学校も前もって休校、電車も運休するという知らせを受け、アトム共同福祉会でも前もって対策をとらせていただきました。翌日も、開園以来、初めて臨時休園という判断をしました。園舎の破損や停電の影響から食材が傷み給食の提供が難しい状況でした。保護者の皆様には、家庭保育のご協力も含め、大変ご迷惑をお掛けしました。ご理解いただけた事に感謝致します。また、休園日の復旧作業に力をかして下さった方、ありがとうございました。お願いしていなかったにも関わらず、駆け付けて下さったことがとてもありがたかったです。

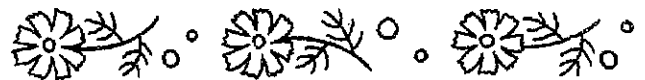
台風21号は、気象情報通りの勢力で通り過ぎていきました。台風当日の保育利用者は6名で、職員は住居が保育園に近い者6名で時差勤務しました。台風通過のお昼前後は1名の園児と2名の職員が事務室&休憩室で保育していましたが、事務室の窓から見える園庭はすさまじい状況でした。吹き荒れる風が分単位で方向を変え、成長したミモザの木と園庭のいちじくの木が根こそぎ倒されていきました。木の門は強風の威力で90度に曲がり鉄柱に貼りつき、園庭では近隣の住宅からはがれ落ちた外壁のかけらが宙を舞い散乱していました。4・5歳児クラス部屋前の中園庭側からも近隣住宅のトタン屋根の一部が飛んできて4・5歳児の靴箱にへばりつき、ふれあいルームとホールの間敷き詰めた防草シートは、留め具ごとめくりあがっていました。0歳児のテラスから“ギシギシ”と鈍い音が響きだしたので見に行くと、テラス屋根の波板が強風のおおりで割れ、それに引きずられ鉄骨が折れ曲がっていました。一部の鉄骨が1歳児クラステラス側の戸を突き破り、アクリル板に穴があきました。これ以上ひどくならないうちにアクリル板に段ボールを貼りつけ、PPロープでテラスの鉄骨を縛ろうと、分刻みで変わる強風の合間を縫って補修のために外に出たのですが、一瞬で全身びしょ濡れとなりました。自然の猛威には逆らえないことを、まざまざと実感した台風21号でした。園児・保護者・職員に怪我なく保育を終えられたことがなによりもの幸いでした。これまで、どのような警報がでて、どうしても保育が必要な家庭のために開園してきましたが、子どもの安全を考えると、今後は何らかの基準が必要ではないかと考えさせられた台風でした。秋は台風が発生しやすい時期です。各家庭でも台風に備えた準備をしてください。保育園は安全とはかぎらないので、警報が発令された場合は、出来るかぎり家庭保育のご協力をよろしくお願い致します。



【 10/13(土)は4・5歳児の運動会です 】

この日だけは台風がこないでと祈るばかりです。夏まつりもお月見会も出番がキャンセルとなった5歳児のこどもたち。そんな残念だった思いもパワーに変えた5歳児の勇姿と、4歳児の運動会参加はじめて体験の姿を見守りたいと思います。

運動会での5歳児の取り組み“たたみのぼり”で使用する畳が傷んでいて、どうしようか…と熊取町大宮地区にある河合たたみ店さんに問い合わせたところ、「ちょうど台風の影響で処分する畳があるから、地域の保育園のためなら、配達もしたるわ。」と、畳30枚を譲ってくださっただけでなく、配達もしてくださいました。つばさ・アトム両園ともに、5歳児大喜びでした。河合たたみ店さんに感謝です。



【 9/23(日)前期総括職員会議を終えて… 】

9月24日(日)9:00~13:00 アトムホールにて、アトム・つばさ両園合同前期総括会議(アトム福祉会では、前・後期の年2回合同会議をしています)を行いました。職員44名、理事3名、見学者2名の参加でした。今回の前期総括は、前半期の振り返りから後半に活かすことを具体的に提案し、その提案事